



笠小だより

学校教育目標 ○学ぶ ○ふれあう ○きたえる

学 校 だ よ り No. 3

令 和 3 年 6 月 1 日

鴻 巣 市 立 笠 原 小 学 校

TEL 541-1661



真剣勝負をエンジョイ！～Dブロック球技大会～

校 長 林 義 典

5月12日（水）、コスモスアリーナふきあげにて、鴻巣市小学校Dブロック球技（バスケットボール）大会が行われました。本校では、この大会に向けて5年生の後半から、業前、業間等にシュートやパスなどの自主練習を、そして、4月20日（火）から大会に向けて放課後練習に取り組みました。放課後練習は、「10日（回）まで」という制限があります。この制限があることにより「時間を大切にすること」「練習方法・内容を工夫すること」が各学校に求められます。ご存じのようにバスケットボールの試合は、チーム5人で行います。本校の6年生は11人で、2つに分かれてゲーム形式の練習を行うとほぼ同じメンバーで試合が繰り返されます。個々の運動量は、十分過ぎるほど確保されますが、マンネリ化は避けられません。そこで、本校では、放課後練習の後半に、教員チームをつくり、他校を想定した練習試合を行うようにしました。教員数も少ないので、子供たち同様に教員も「汗びっしょり」「くたくた」の放課後練習でした。また、保護者の方の中には、放課後練習に足を運び見ていただき、さらに、専門的なアドバイスをしていただいた方もいらっしゃいました。このような工夫や協力がいただけるのも市内ミニマム小学校である本校のよさの一つであると感じました。

さて、大会当日は、11名全員が参加し、常光小Aと馬室小2Aの2チームと対戦しました。常光小Aには、「26対2」で、馬室小2Aには、「18対4」と2戦2勝の全勝で優秀賞をいただきました。閉会式終了後、6年生に感想を聞きました。当日の試合に関わる感想として「勝てるとは思わなかった」「本番の緊張は半端ない」「はじめは緊張していたが、ゲームが進むに連れ練習通りにできた」と、練習では味わえない当日ならではの緊張感の中、真剣勝負を楽しむことができたようです。その他にも「バスケットボールが好きになった」「チームで頑張る楽しさが味わえた」「チームとしてみんなで頑張ったのでクラスの絆ができた」などの感想に本大会の成果を見ることができました。そして、コスモスアリーナから戻った6年生を5年生以下全員で大きな拍手と声援で出迎えてくれました。この大会は、6年生のクラスの絆だけでなく、新たなリーダー6年生を中心に全校44名の子供たちの絆が深まった笠原小として参加する最後の球技大会となりました。

保護者、地域の皆様には、本行事へのご理解、ご協力そして、お子様への声かけ、様々なサポートに対してお礼を申し上げます。6年生の保護者の皆様には、当日会場にてお子様の活躍を直接御覧いただきたかったところですが、コロナ禍の現状により控えていただきました。なお、試合の様子を録画しておりますので、運動会昼食後にご覧いただく場を設定したいと思います。